

平成16年 5月27日

各 位

会社名 富士通株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒川 博昭  
(コード番号6702 東証第1部)  
問合せ先 広報IR室長 八木 隆  
TEL (03) 6252 - 2175

会社名 富士通アクセス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 富盛 清志  
(コード番号6717 東証第1部)  
問合せ先 常務取締役 八田 健一  
TEL (044) 822 - 3074

## 社会システムビジネスの営業譲渡に関するお知らせ

平成16年4月27日付にて公表いたしました「富士通アクセスの社会システムビジネスの業務移管について」は、本日開催の両社取締役会において、平成16年7月1日をもって、下記のとおり富士通アクセスの社会システムビジネスの一部を富士通に営業譲渡することについて決議し、平成16年6月29日開催予定の富士通アクセス第105回定時株主総会に付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業譲渡の理由

「社会システム」は、監視・制御の技術と情報処理技術、ネットワーク技術を統合して、河川、道路、ダムなどにおける安全性と信頼性を支えるものです。

富士通は、本業務移管により、開発・製造から販売・サポートまでの一貫体制を構築し、スピードアップとさらなる業務効率化を図ってまいります。これにより、市場優位性を確立し、事業基盤を強化すると共に、お客様起点経営の具現化を図ります。

一方、富士通アクセスは、アクセスネットワーク事業およびパワーエレクトロニクスシステム事業に経営資源を集中させることで経営基盤のより一層の強化を図ってまいります。アクセスネットワーク事業では、社会システムビジネスで培ってきた技術を活用して、IPアクセス、ホームネットアクセス等ブロードバンドアクセスネットワークビジネス市場において業界トップを目指してまいります。

#### 2. 営業譲渡の内容

##### (1) 譲渡事業の内容

富士通アクセスにおける社会システムビジネスのうち、河川・道路・ダム管理・環境監視システムおよびビル管理システムに関する開発・製造・販売・サポート事業

##### (2) 富士通アクセスにおける譲渡事業の平成16年3月期における経営成績

	譲渡事業(a)	平成16年3月期実績(b)	比率(a/b)
売上高	8,798百万円	53,485百万円	16.4%
経常利益	46百万円	732百万円	6.3%

( 3 ) 譲渡資産の項目および金額 (平成16年 3月31日現在)

資 産	
項 目	帳簿価額
流動資産	366百万円
固定資産	35百万円
合計	401百万円

( 4 ) 譲渡価額および決済方法

譲渡事業の対価は438百万円とします。ただし、当該対価には流動資産の対価は含まれないものとし、流動資産については、本年 6月30日時点での流動資産に基づき、当事者別途協議のうえ価格を決定し、譲渡事業の対価に追加するものとします。

対価の支払方法および支払時期についても、当事者別途協議のうえ決定いたします。

3 . 営業譲渡先 (富士通) の概要

( 1 ) 名 称	富士通株式会社
( 2 ) 主 な 事 業 内 容	情報処理システム、通信システムおよび電子デバイスの開発、製造、販売ならびにこれらを活用した各種サービスの提供
( 3 ) 設 立 年 月 日	昭和10年 6月20日
( 4 ) 本 店 所 在 地	神奈川県川崎市中原区上小田中 4 - 1 - 1
( 5 ) 代 表 者	代表取締役社長 黒川 博昭
( 6 ) 資 本 の 額	3,246億円

4 . 日程

平成16年 4月27日	基本合意
平成16年 5月27日	富士通および富士通アクセス取締役会決議 (営業譲渡契約)
平成16年 5月27日	営業譲渡契約締結
平成16年 6月29日	富士通アクセス営業譲渡承認株主総会
平成16年 7月 1日	営業譲渡期日

5 . 富士通アクセスの今後の見通し (4月27日の決算短信にて公表いたしております。)

・ 営業譲渡後の業績見通し

	平成17年 3月期
売 上 高	41,000百万円
営 業 利 益	900百万円
経 常 利 益	300百万円
当 期 純 利 益	400百万円
1株当たり年間配当金	未 定

・ 営業譲渡後の連結業績見通し

	平成17年 3月期
連 結 売 上 高	45,500百万円
連 結 営 業 利 益	1,200百万円
連 結 経 常 利 益	500百万円
連 結 当 期 純 利 益	600百万円